ヒルギモドキ

絶滅危惧IA

科名	シクンシ
学名	Lumnitzera racemosa
別名	

区分	木本類
分布	沖縄本島以南、中国南部、台湾等
葉の形	楕円形、さかさ卵形
葉の縁	全縁
葉の先	円形、凹形

葉の種類	単葉
葉の付方	互生
葉の基部	くさび形
実の種類	
花・萼色	白色

説明

マングローブ林の最も陸域部に生育し、高さは西表島では約5m程度になります。花びらが5枚の小さな白い花をつけます。実は楕円形で小粒です。葉は両面で光合成ができる仕組み（等面葉）になっており、葉の先は凹形です。西表島では船浦湾など西部地域でよく見られます。